



『いがまち3地域合同区長会』



7月4日(金)午後2時から、いがまち3地域(柘植・西柘植・壬生野)合同区長会がふるさと会館「西柘植地区市民センター」に於いて開催されました。出席者は3まち協の役員・区長・3市民センター長、事務員。行政から地域連携部・伊賀支所・教育委員会・消防本部、等々総勢46名参加。

冒頭、3まち地域自治推進会議会長の壬生野地域まちづくり協議会会長の内山保和氏と伊賀市地域連携部長の藪中英行氏へ上掲写真が挨拶。出席者自己紹介後、議事に入りました。

- ① 柘植中学校と霊峰中学校の統合に関して、伊賀市教育委員会から川部事務局長の挨拶後森口教育総務課長から改めて説明有り。
- ② 消防署の再編計画に関して、伊賀市消防本部・北嶋消防総務課長より伊賀市消防本部組織の現行と課題について案内後、現在の東分署と阿山分署を統合する計画を説明(分署を統合し適正配置するもの)
- ③ 地区市民センター指定管理者制度の現状について、伊藤住民自治推進課長より現在38市民センター中21箇所が指定管理導入。制度導入に依る効果/課題に関し説明有り。
- ④ 合併後の学校所在地については霊峰中学校校舎等を活用する。
- ⑤ 令和9年4月1日を目途に開校する。

柘植地域 まちづくりだより 第319号

発行 柘植地域まちづくり協議会事務局
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地
(柘植地区市民センター内)
〒五一九-一四〇二
電話 四五-八八八〇 FAX 四五-八八八三
発行日 令和七(2025)年八月一日(金)



柘植地域俳句コーナー
瀬田川の
橋幾重にも
薄暑光
清水 節子

『名阪国道・記録映像』上映会
 「千日道路」100日工事の記録
 生涯学習・教育文化部会
 6月28日(土)午前10時から市民センターホールにて上映され49名が視聴しました。冒頭の宮田会長挨拶後、長島生涯学習支援



員の司会進行に依り国土交通省中部地方整備局北勢国道事務所から資料提供を受け、CBC映画社が制作した千日道路の記録映像「名阪国道」の上映会。本町の73kmの専用道路の自動

車道、西名阪自動車道と直結し、国土軸である名神高速道路及び新名神高速道路と共に中京圏近畿圏の主要幹線道路。

昭和40年12月に暫定2車線で開通し昭和55年3月には全線4車線で完成。名古屋大阪間の最短ルートとして知られ、高規格幹線道路の区分では高速自動車国道ではなく「高速自動車国道に並行する一般国道の自動車専用道路」名阪国道の歴史は、有料高速道路の東名阪・西名阪自動車道より古く96年の開通以来、通行料金は無料。

【無料の理由】建設当時の事情が有り有料道路として整備するには採算が合わない判断された為、「準高速道路」として無料開放されたもの／現在も無料である理由としては、交通の要衝としての役割や、周辺地域の物流や観光を支える重要な役割を果たしており「無料」である事で、地域経済の活性化に貢献している事由が大きい為。

【視聴反響】当時の様々な想いが凝縮され涙を流している方も居られ好評でした(以上)

【事故多発区間】奈良県側の福住ICから天理東ICまでの区間は特に事故が多い事で知られ、通称「Ω(オメガ)カーブ」と呼ばれる区間は全国的にも事故多発地帯として有名。現在、事故抑止工事等施策中。

【時代背景】97年、大阪千里丘陵で開催されたアジアで最初の万博『日本万国博覧会』に間に合わせる為、当時の建設大臣・河野一郎氏の号令に依るところ大。シャープは当時「千里より天理」と銘打ち千里の万博には出展せず、天理の中央研究所の建設に注力した。日本の高度経済成長期(95年代

半ばから970年代前半に掛けて日本が経験した経済成長の著しい時期。此の時代、日本の経済成長率は年率10%近い数字を叩き出し日本は世界第2位の経済大国に発展した。

【G7サミット】97年、フランス・アメリカ・イギリス・ドイツ・日本・イタリアの6カ国で「第1回サミット」がパリ郊外のランブイエで開催され、翌年カナダを加え『G7・先進7カ国首脳会議』と成り国際情勢・世界経済・気候変動など幅広い課題を討議する国際会議の場と成りました。

つぼめカマ 【上映会】

『火垂るの墓』 【作者】野坂昭如

▼昭和42(1967)年、「直木賞」受賞作品。野坂氏自身の戦争体験を題材とした作品。神戸・西宮を舞台に、戦火の下、親を亡くした14歳の兄と4歳の妹とが終戦前後の混乱の中を必死に生き抜こうとするが・・・此の小説を原作としてアニメ映画化されたもの【監督】高畑勲
 1988年4月公開 【制作会社】スタジオジブリ
 【上映日】8月2日(土)午後1時/於(柘植



地区市民センター参加費100円オヤツ付「オヤツ無し無料」申込LINE

都美恵神社奉納花火大会

令和7(2025)年度の都美恵神社・夏の祭事宵宮へ7月19日(土)では「神役祭」(各区提灯奉納)に始まり夜の「御神楽・夜店」そして、夜のとばりが降りた午後8時から恒例の『奉納花火大会』が催され、柘植の夏の夜空を華麗に彩りました。

翌20日(日)『祇園祭』(区長・総代参列)11時〜「稚児踊り・花笠神事(うちわとり)」が執り行われ五穀豊穡／無病息災が祈願され本年も無事に全ての神事が挙行されました。



七夕飾りの前でハイポーズ！
小学生が書いた「短冊」にも平和の思いが・・・(一部紹介します)
「日本が戦争にまきこまれませんように」
「みんなが幸せに暮らせまように」
「世界が平和になりますように」

【8月度・会議行事予定】

- 8月4日(月) センター長会議 於・支所
- 8月5日(火) いがまち人権同和問題地区懇りリーダー研修会
- 8月6日(水) 健康福祉部会
- 8月8日(金) 令和7年度第5回「役員会」
- 8月18日(月) 令和7年度第5回「12区連絡協議会」
- 8月20日(水) 生活環境部会
- 8月21日(木) 教育文化部会
- 8月23日(土) 第50回いがまち人権同和教育研究大会
- 8月29日(金) 人権同和部会 於・人権センター
- 8月30日(土) ひゅーまんフェスタ 2025 於・ハイトピア

【今月のラン】

パープラータ・ルセリアナ
(カトレア属)

ブラジル原産のパープラータ・ルセリアナは、カトレア属の原種であるカトレア・パープラータの変種の一つで特にリップ(唇弁)の色が清楚で淡い色彩を持つ美しい花を咲かせる品種。主に夏に開花し優しい雰囲気を持つのが特徴。《富井さん提供》



【うつくし松】 幼苗生育状況

センター北側の畑(伊賀市所有地)で育成中の『うつくし松』の若い苗がこんなに大きく成長しました。此の苗は、余野公園の『うつくし松・標本木』の松ぼっくりから採取した種から育てた2年もの(前・余野公園

保勝会会長の岡島久司さん提供)



★☆☆ 編集後記 ☆☆☆

暑き日を海にいれたり最上川【松尾芭蕉】

▼先月号から引き続き、芭蕉翁「奥の細道」山形編「最上川」特集の3句目。何れの句も屈指の名句としてつとに有名。元禄2年68⁹年、出羽国(山形県)酒田で、最上川が日本海に注ぐ河口付近で詠まれたもの。

▼最上川【左上写真/日本三大急流】の雄大さ、夕日の壮大な様を捉えて、最上川が暑い太陽を海に沈めるが如く一日の暑さを海に流し去るかの光景を表現しています。

荒海や佐渡に横たふ天の川 【松尾芭蕉】

▼此の句も同年「奥の細道」の旅で越後国(新潟県)出雲崎を訪れた際に詠んだもの。出雲崎は日本海に面し佐渡島を望む事が出来る場所。荒れ狂う日本海の向こうに佐渡を見て其の上空に天の川が横たわっている情景を詠む。芭蕉の心象風景や心情を表しているとも解釈されています。(芭蕉ならではのスケールの大きな描写で、壮大な景観を擬人法で巧みに描く。荒海と天の川の対比・人間の力では如何ともし難い自然の雄大さや、人生の儚さを感じさせる。佐渡島は、金山採掘の為に罪人を島流にした流刑の地に尽き、芭蕉の心に様々な思いを呼び起こさせたと考えられています。)

▼夏本番盛夏の候お身体御自愛下さい(清水)